

**先端研究助成基金助成金(最先端・次世代研究開発支援プログラム)
実施状況報告書(平成22年度)**

本様式の内容は一般に公表されます

研究課題名	血球系細胞と神経細胞の融合を応用した小脳再生技術の開発
研究機関・ 部局・職名	群馬大学・大学院医学系研究科・教授
氏名	平井 宏和

1. 当該年度の研究目的

本研究計画を本格的に進めるための施設、スタッフ、動物、法令遵守のための書類等の準備を行うことを目的とした。具体的には以下の通りである。

1. 骨髄細胞採取・培養を行える培養室を整備する。
2. 本格的な研究開発に向けて遺伝子組換え実験と動物実験申請書を提出し許可を得る。これにより、生命倫理・安全対策に関連する法令等を遵守する。
3. 本研究で用いる遺伝改変マウスを繁殖させて23年度からの実験に備える。
4. 小脳失調マウスも繁殖させて、障害発現について来年度にかけて経時的に明らかにしておく。

2. 研究の実施状況

1. 骨髄細胞採取・培養を行える培養室の整備

培養室の詳細な改修計画を作成し、研究者自身で行える整備はすべて行った。安全キャビネットの排気ダクト設置、ガス管設置、給水設備などは業者に依頼し、23年度に入ってからすぐに開始できる手はずを整えているため、23年度の早い段階で培養設備が完成し、本格的な実験を行うことが可能になる予定である。

2. 本格的な研究開発に向けての遺伝子組換え実験と動物実験の申請書の提出

遺伝子組換え実験申請書と動物実験申請書を作成し、学内の委員会に提出した。これにより、生命倫理・安全対策に関連する法令等を遵守して実験を行えるようにした。

3. 本研究で用いる遺伝改変マウスの繁殖

実験に用いる3種類の遺伝子改変マウスを繁殖させており、順調に数が増えている。これらの遺伝子改変マウスの飼育・繁殖については、すでに提出・許可済みの組換え遺伝子実験及び動物実験計画書に基づいて行った。

4. 小脳失調マウスの障害発現の経時的観察

ロータロッドを用いた小脳失調の経時的な評価を行っている。小脳失調のわずかな変化でも明瞭に同定できる複数日にわたるロータロッドのプロトコルを開発した。小脳失調マウスの全経過の観察には10カ月程度必要である。

様式19 別紙1

3. 研究発表等

雑誌論文 計0件	(掲載済み一査読有り) 計0件 (掲載済み一査読無し) 計0件 (未掲載) 計0件
会議発表 計0件	専門家向け 計0件 一般向け 計0件
図書 計0件	
産業財産権 出願・取得状 況 計0件	(取得済み) 計0件 (出願中) 計0件
Webページ (URL)	
国民との科 学・技術対話 の実施状況	平成22年度の研究期間内(2月、3月)には実施していない。
新聞・一般雑 誌等掲載 計0件	
その他	

4. その他特記事項

計画停電で動物飼育室の暖房、電気が停止したため、動物の状態が悪化し、死亡個体も出た。

実施状況報告書(平成22年度) 助成金の執行状況

本様式の内容は一般に公表されます

1. 助成金の受領状況(累計) (単位:円)

	①交付決定額	②既受領額 (前年度迄の 累計)	③当該年度受 領額	④(=①-②- ③)未受領額
直接経費	127,000,000	0	57,976,000	69,024,000
間接経費	38,100,000	0	17,392,800	20,707,200
合計	165,100,000	0	75,368,800	89,731,200

2. 当該年度の収支状況 (単位:円)

	①前年度未執 行額	②当該年度受 領額	③当該年度受 取利息等額 (未収利息を 除く)	④(=①+②+ ③)当該年度 合計収入	⑤当該年度 執行額	⑥(=④-⑤) 当該年度未執 行額
直接経費	0	57,976,000	0	57,976,000	935,000	57,041,000
間接経費	0	17,392,800	0	17,392,800	280,500	17,112,300
合計	0	75,368,800	0	75,368,800	1,215,500	74,153,300

3. 当該年度の執行額内訳 (単位:円)

	金額	備考
物品費	935,000	CO2インキュベータ、2段積み用ローラーベース等
旅費	0	
謝金・人件費等	0	
その他	0	
直接経費計	935,000	
間接経費計	280,500	
合計	1,215,500	

4. 当該年度の主な購入物品(1品又は1組若しくは1式の価格が50万円以上のもの)

物品名	仕様・型・性能 等	数量	単価 (単位:円)	金額 (単位:円)	納入 年月日	設置研究機関 名
co2インキュベータ	三洋 MCO- 19AIC	1	882,000	882,000	2011/3/17	群馬大学
				0		
				0		